

**【全国で開催！】業務効率が向上する「最新薬局」の体験型イベントを
2026 年 2 月より順次実施！初回は熊本県にて 2 月 19 日～21 日に開催
～自動受付や AI 音声薬歴、プライバシーに配慮した個別投薬カウンターなど、
患者一人ひとりに寄り添える薬局業務の仕組みや環境を体験～**

クラウド電子薬歴『CARADA 電子薬歴 Solamichi』の企画・開発・販売を行う株式会社ソラミチシステム（以下、「当社」）は、薬局向け各種サービスを提供する企業 6 社と共催で、「全国 47 都道府県で開催！業務効率が劇的に変わる『最新薬局』まるごと体験会～人手不足・長時間労働に終止符を～」を 2026 年 2 月より順次開催します。第一弾として、2 月 19 日（木）～21 日（土）に熊本県での開催が決定しました。

本体験会は、薬局経営者ならびにシステム導入や業務改善を担う薬局幹部を対象とした、少人数・予約制で実施する小規模・高密度型の体験イベントです。業務効率化と患者満足度の両立に向けたポイントを解説するセミナーに加え、受付から会計まで一連の業務をサポートする各種薬局 DX や患者のプライバシーに配慮した環境を実際に体験でき、個別相談まで行います。本体験会を通じて、DX による業務効率化と、薬剤師が患者一人ひとりに向き合うための環境づくりに向けた検討の機会を全国に提供していきます。



◆薬局業務の幅が広がるなか、薬局運営の現場に向け、全国で業務効率化につながる体験会を実施！

令和 6 年度の調剤報酬改定※1では、対人業務が強化され、薬局では調剤業務に加え、服薬指導や継続的な服薬フォローなどの重要性が高まっています。

一方で、薬局現場では人手不足や業務負担の増加が課題とされています。厚生労働省の調査※2によると、薬局勤務の薬剤師では「30～39 歳」が 26.6%と最も多い一方、「60 歳以上」も 18.4%と 2 割近くを占めています。幅広い年齢層が現場を支えるなか、限られた人員体制で対人業務に必要な時間を確保する工夫が求められています。

このような状況を踏まえ、薬局 DX は業務効率化や負担軽減の手段のひとつとして有効ですが、導入後の業務イメージを描きづらいという声も聞かれます。また、都市部の大規模展示会は、距離や時間の制約で参加が難しいと感じる薬局経営者や幹部も少なくありません。

そこで本体験会では、全国の都道府県にて順次開催することで、各地域の薬局がより参加しやすい環境を整え、薬局業務の流れを想定した実機・デモ環境を用いた体験や、個別相談を通じて、薬局業務のあり方や業務改善の方向性を具体的に検討するための機会を提供します。

◆熊本県の開催概要

- ・開催日時: 2026 年 2 月 19 日(木)～21 日(土) 10:00～20:00(予定)
- ・会場: 株式会社アトル 熊本支社 <https://www.atol-com.co.jp/company/office/#tab>
- ・開催方式: 対面開催
- ・開催枠数: 1 日 30 枠程度
- ・参加対象: 薬局を運営する法人又は個人(薬局経営者、システム導入や業務改善を担う薬局幹部の方)
- ・参加費用: 無料
- ・参加方法: 事前予約制(申込 URL: https://site.solamichi.com/event/taiken47_kumamoto)
- ・特典: ①令和 8 年度 調剤報酬改定予測ポイント解説セミナー実施
②来場者全員に調剤報酬改定予測解説資料プレゼント

※本概要は熊本県開催分の内容です。開催日程・開催枠数・会場等は、都道府県ごとに異なります。

◆主な体験内容

- ・自動レジ:『PharmaCube』 <https://apostro.co.jp/pharmacube/>
- ・自動受付:『PHARMA』 <https://pharma.mediencer.jp/>
- ・サイネージ:『ファーマシーGo!』 <https://pharmacy-go.jp/>
- ・ピッキング監査システム:『EveryPick』 <https://everypick.pharumo.jp/>
- ・遠隔服薬指導:『RURA』 <https://timeleap-rura.com/>
- ・AI 音声入力:『corte』 <https://hp1.cortei.jp/>
- ・クラウド電子薬歴:『CARADA 電子薬歴 Solamichi』 <https://site.solamichi.com/>
- ・クラウドレセプトコンピュータ:『EDGE-ONE』 <https://e-gl.co.jp/products/>
- ・在宅業務支援:『FAMCARE』 <https://site.solamichi.com/fn/famcare>
- ・個室投薬カウンター

◆共催企業(五十音順・予定)

- ・株式会社イーグル ・株式会社 corte ・株式会社スピカコンサルティング ・株式会社ソラミチシステム
- ・タイムリープ株式会社 ・株式会社ファルモ ・株式会社 MEDIENCER

※体験内容および共催企業は変更となる可能性があります。

◆株式会社ソラミチ 代表取締役 田浦 貴大からのコメント



その手は、キーボードを叩くためではなく、患者さんを支えるためにある。「会話をしながら薬歴ができる」。

そんな AI 音声入力が、ベテラン薬剤師の働き方を劇的に変えています。地域を支える知見を、事務作業という孤独な時間から解放しましょう。

テクノロジーは、「人を支える最高の道具」最先端の技術を、あなたの街で。導入後の現場の笑顔を、ぜひ体感してください！

【『CARADA 電子薬歴 Solamichi』について】

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』は、患者の症状や薬剤の処方内容、指導履歴などを記録できるクラウド型の電子薬歴システムです。薬剤師の業務を支援するサービスとして、処方に際して飲み合わせの危険性が高い薬剤のチェック機能や、患者への服薬指導内容のナビゲーション機能などを搭載しています。

2024 年調剤報酬改定でも重要視されている対人業務の強化、かかりつけ化の促進に役立つ「服薬フォロー」機能やトレーシングレポートの作成サポート機能、服薬指導の会話を生成 AI によりテキスト化し、薬歴システムに自動反映する AI 薬歴作成支援機能「AI 音声入力」※などを備え、薬歴作成の時間短縮および、服薬指導の質の向上も支援します。

また、薬歴の作成状況のチェック機能や患者対応業務の to do リストを備えており、クラウド型システムにより場所や時間を選ばずに薬歴の作成ができるため、薬剤師の業務効率化に貢献します。

2021 年度グッドデザイン賞を受賞しました。 URL: https://site.solamichi.com/news/2021/10/20_02

※「AI 音声入力」は、薬剤師と患者の会話の議事録を作成するオプションサービスです。実際の会話を要約するため、会話の内容によっては、生成された文章が薬歴の要件を満たさない可能性があります。要約された内容が適切なものか、薬剤師による確認が必要です。



※1 厚生労働省保険局医療課「令和6年度調剤報酬改定の概要」 <https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001238903.pdf>

※2 厚生労働省 令和6年医師・歯科医師・薬剤師統計の概況
https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/ishi/24/dl/R06_1gaikyo.pdf

※CARADA は、株式会社エムティーアイの商標または登録商標です。

※Solamichi は、株式会社ソラミチシステムの登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報部内

ソラミチシステム広報担当

TEL : 03-5333-6755 FAX : 03-3320-0189

E-mail : mtipr@mti.co.jp URL : <http://www.mti.co.jp>

『CARADA 電子薬歴 Solamichi』導入に関する

お問い合わせ先

株式会社ソラミチシステム

TEL : 03-5333-6066

E-mail : solamichi@cc.solamichi.co.jp